

次号予告

2017年12月号

特集

看護基礎教育で訪問看護師を育てる

滋賀医科大学では、2009年度に文部科学省大学改革推進事業が採択されて以来、附属病院看護部との教育ユニフィケーションのもと、卒前・卒後の一貫した教育プログラムを開発・展開してきた。その発展形の1つとして、看護学科で正規の授業外ながら看護学科3年次に「訪問看護師コース」を設置した。本特集では、新卒でも在宅看護の現場を選択できるプログラムを開発し、さらに滋賀県看護協会主導の「新卒訪問看護師育成プログラム」を活用する滋賀医科大学の取り組みの実際を紹介するとともに、より実効のある新卒訪問看護師教育のあり方を探っていききたい。

滋賀医科大学看護学科3年次「訪問看護師コース」の取り組み●多川晴美・興水めぐみ・清水奈穂美

【座談会】

「訪問看護師コース」を基点に、社会で活躍する訪問看護師をどう育成していくか

●多川晴美・興水めぐみ・清水奈穂美・佐藤直子・小瀬文彰

【インタビュー】

「訪問看護師コース」で学んで、得たもの

●吉田彬人・柿迫陽菜・小瀬文彰

【特別記事】

新卒訪問看護師を受け入れるステーションの管理者として

●高砂裕子

編集後記

DVや子ども虐待の被害者・加害者支援を行っている方に取材したときに、「加害者が怒りにまかせて上司を殴ることはない。社会状況的に『殴っていい』と自分が判断した人だけを殴る。だから暴力とは怒りの問題ではなく、社会的な問題である」という言葉を聞いて、もやもやとくすぶっていた疑問がすっと溶けていくような体験をしました。性別や年齢、職業、身体的・精神的な病気や特徴によって「暴力をふるわれてもいい人」が決まっている社会なんて、ぞっとしますが、それが今私たちが生きている社会なのかもしれません。誰もが心身を侵害されないで働き、生きられる社会になりますように。本特集がその一助となりますように。…栗原

援助職にある人が暴力を語るのには「タブー」である。お話を伺うと、在宅領域にはまだそうした向きがあるようです。●精神科医・中井久夫氏著『こんなとき私はどうしてきたか』（医学書院）において下記のような文章がありました。「患者さんが暴力をふるうということは、患者さんにとって身体的な不利益だけでなく、社会的な不利益を生む。暴力で反応する習慣を患者さんがもたないことは、社会復帰のうえでとても重要なことだ。それは治療の一部なんだ」。都合よく解釈することは慎まねばなりませんが、「暴力」にきちんと向き合うことがケアになる、そう読めるように思うのです。タブーとせず、身近な暴力の問題を顕在化させる。まずはそこからなのかもしれません。…小池

※一部変更となることがあります。

訪問看護と介護 第22巻 第11号（通巻257号） 2017年11月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2017, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税 年間購読料（税抜，送料弊社負担，年間12冊）：12,600円（冊子版）／

15,600円（冊子＋電子版／個人）／12,600円（電子版／個人）

販売部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・栗原・横田・早田

✉ houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行なうことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は，そのつど事前に出版者著作権管理機構

（☎03-3513-6969，FAX03-3513-6979，✉ info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は，株式会社医学書院の登録商標です。